

十勝新聞教育研究大会

(幕別大会)

『新聞スクラップ作成の実際』資料

①『新聞で学ぼう』学習予定

(生徒配布用単元予定表)

②『学習指導案』

(2006年度音更中学校校内研究から)

③『新聞スクラップコンクール学級大会』

(授業用資料)

④新聞野

(普段は使いませんが…)

音更町立音更中学校

遠藤 弘隆

1年社会科（新聞で学ぼう）学習予定

①学習予定（新聞で学ぼう）

学習予定	目標	評価
新聞を読もう1 (7月)	①新聞の作りを知ろう ②新聞の特徴を知ろう	①新聞の構成がわかるかな？ ②新聞の特徴がわかるかな？
スクラップノートを作ろう2 (夏休み中)	①興味のある情報を見つけよう ②見やすく再構成しよう ③自分の意見をまとめよう	①毎日の記事に目を通し 興味のある情報を選べるかな？ ②色使いなどに気をつけて 見やすいものを作れたかな？ ③記事に対して自分なりの意見を 表すことができたかな？
学級スクラップ コンクール1 (8月)	①仲間の作品の いいところを見つけよう ②自分と違う意見を見つけよう	①色使いやレイアウト・意見など 工夫を見つけられるかな？ ②自分と同じ記事で違うとらえ方の 仲間との比較ができるかな？
新聞を読もう2 (12月)	①新聞の作りを知ろう ②新聞の特徴を知ろう	①新聞の構成の工夫がわかるかな？ ②各新聞社の特徴がわかるかな？
スクラップノートを作ろう2 (冬休み中)	(夏休みに同じ)	(夏休みに同じ)
学級スクラップ コンクール2 (1月)	(8月に同じ)	(8月に同じ)
新聞を作ろう (2月～)	(後日確認)	(後日確認)

②持ち物

- 新聞 ○スクラップノート ○色ペン (色エンピツ) ○はさみ ○のり
○調査用資料 (2月～)

③評価予定

- 学級スクラップコンクール…自己評価&相互評価より
(→1月全十勝スクラップコンクールに出品予定)

	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
スクラップ ノート	毎日分の記事に 取り組めたか？	情報を読んで 自分の意見を 持てたか？	情報や意見を 他人に伝えやすく 工夫できたか？	他の意見も比べ 情報をより 理解できたか？

※「新聞を作ろう」についてはまた別途紹介します

2006年度校内授業研究 国社英部会
社会科地理的分野学習指導案

日時：2006年 8月18日（金）
生徒：音更町立音更中学校1年B組
男子15名女子18名計33名
授業者：教諭 遠藤弘隆

1. 単元名 『新聞で学ぼう』

2. 単元の目標

- ①各種の情報の中から、自ら興味のあるものを見つけられる。 （関心・意欲・態度）
- ②興味のある情報に対して、情報を自分なりに解釈し、自分の意見として持つことができる。 （社会的な思考・判断）
- ③情報を自分なりに解釈したものを、レイアウト等を考慮しながら、他人に伝えるための工夫ができる。 （資料活用の技能・表現）
- ④自分の意見をまとめる過程を通じ、また、他者の意見との比較検討の中から、社会的事象に対する理解を深める。 （知識・理解）

3. 単元の設定と授業にあたって（教材観・生徒観）

学習指導要領に定める教科の目標の中に、『広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し〜』とある。今単元は、地理的分野・教科書教材に縛られることなく、社会科の究極目標としての、『国際社会に生きる民主的、平和的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を培う』ことから、地理的分野の学習における単元構成とは別途設定をしているものである。知識の詰め込みに偏った学習とならないよう、学習の過程を重視し学び方を学ぶための教材が、教科書や参考書等で多く取り上げられているが、それらの教材の一つとして、今単元を設定した。

パソコン・携帯電話等のIP端末が中学生の手にも多くいきわたり、情報が氾濫する昨今でも、新聞は活字教材として貴重な存在である。視覚的なインパクトは放送教材に、速報性はIPには敵わない。しかし、何度も読み返すことが容易で、しかも毎日一定程度の情報量が確実に各家庭に届けられる。時に新聞社のスタンスにより、生徒の情報の取捨選択・意思決定に影響を与えてしまう場合もあり得るが、有害なものが無制限に…という、IPのような危険性は極小である。

本学年では、初めての新聞教材の導入となる単元だが、新聞との距離は、家庭ではさほど遠くないようだ。また、社会的事象に対する興味・関心も比較的高いと思われるが、自ら問題意識を持って課題解決に向けて努力したり、他人に自分の意思を伝えることを苦手とする生徒も見受けられる。教科の基礎基本を培うとともに、調べ方・学び方・発表の仕方を通じ、教科も含めた『生きる力』につながっていけばと期待する。

4. 単元の指導計画

①オリエンテーション

…新聞の構成・読み方・スクラップの実際など

1 時間

～新聞スクラップノートの作成～

(夏季休業中)

②学級新聞スクラップコンクール

…自分の作品の反省・他者の作品の評価

1 時間(本時)

③冬休み前オリエンテーション

…下記休業の作品の反省・スクラップの実際など

1 時間

～新聞スクラップノートの作成～

(冬季休業中)

④学級新聞スクラップコンクール

…自分の作品の反省・他者の作品の評価

1 時間

⑤地理新聞作り

…世界の国について特色等をふまえて調べ、まとめ、伝える

8 時間

5. 本時の指導目標

①夏季休業前に提示した観点と照らし合わせ、自己の作品を見つめなおす。

(毎日の継続・意見の表現方法・レイアウト等の工夫)

②他者の意見を多く收拾し、工夫にも気づくよう、時間的な目処や着眼点を明確にする。

6. 本時の活動目標と評価の観点

①自分の作品を振り返り、反省することができる。 (関心・意欲・態度)

②他者の意見をなるべく多く收拾し、自分の意見と比較しながら批判・評価することができる。 (社会的な思考・判断)(知識・理解)

③他者のレイアウトの工夫などを、自分と比較しながら発見することができる。 (資料活用の技能・表現)

7. 授業への視点

①授業用プリントから…自己評価を行なえているか

他の生徒の作品を観点に基づき観察しているか

②シラバスから…今後の展開に見とおしを持ち、他の生徒の良いところを学び
(学習予定) 取って自分のものにしようとしているか

8. 本時の展開

	学習の内容	生徒の活動	教師の活動	留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ ○前時の想起 	<ul style="list-style-type: none"> ○(号令) あいさつ ○前時の学習内容を想起し作品を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ ○全体の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ○忘れた生徒への対応
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○課題把握 ○課題解決 ○課題発展 	<ul style="list-style-type: none"> ○評価の観点に基づき自己評価をする ○他者との比較をするときの観点を確認する ○指示を確認し、観点に基づき自分と他者の比較をする ○プリントに他者の作品の良さをまとめる ○必要に応じて個人で作品を見せてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己評価と、他者の作品観察の観点的確認 <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の継続 ・意見のまとめ方 ・レイアウトの工夫 ○会場作りの指示 ○観察時の注意 <ul style="list-style-type: none"> ・作品の取り扱い ・多くの作品を観察できるよう時間を考えての行動 ・メモの準備 ○着席させる 	<ul style="list-style-type: none"> ○全体指導 ○プリント配布 ○机間指導 ○全体指導
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のまとめと予告 ○あいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後の新聞学習への参考とできるように聞く ○(号令) あいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ○次時の予告 ○あいさつ 	

新聞スクラップコンクール 学級大会

1. まずは自分の作品をまとめてみよう!

①最も頑張ったことは

です。

②最も印象に残っている記事とその理由は

月 日の _____ についての記事です。
なぜなら

です。

③最も人に見てほしいページとその理由は

月 日です。なぜなら

です。

2. 自分の作品を評価してみよう!

①毎日続けることができたか? (関心・意欲・態度)

5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

②レイアウトや色使いに気をつけてまとめたか? (技能・表現)

5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

③内容を良く読み、自分なりの考えをまとめたか? (思考・判断)

5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

1年 組 番 氏 名 _____

3. 学級の仲間の作品をみつめよう！

①レイアウト・色使いを特に頑張っているのは

さん

さん

さん

②自分の意見を上手にまとめているのは

さん

さん

さん

③自分と同じ記事を取り上げている人は

さんの

月

日

のページです。

私と違うのは

ところです。

④総合的に最も良いと思うのは

さんです。

なぜなら

だからです。
